

研究主題

自ら課題を見つけ、主体的に学ぶ太陽の子の育成

～基礎・基本の定着を図り、表現力を高める国語指導の工夫・改善～

目指す児童像

話の中心や相手の意図を理解し、
自分の考えをもち、豊かな表現で伝え合うことができる子

研究の視点

基礎・基本の定着を図る指導の工夫←視点1

児童一人ひとりが思いや考えをもつための指導方法の工夫←視点2

伝え合う力を付けるための指導方法の工夫←視点3

学校生活全体における言語環境の整備←視点4



あいさつ

さいたま市教育委員会
教育長 稲葉 康久

さいたま市立大谷場東小学校が、平成25・26年度のさいたま市教育委員会委嘱による「国語教育」の研究推進校として、その成果を発表されますことに、心からお喜びを申し上げます。

大谷場東小学校は、「自ら課題を見つけ、主体的に学ぶ太陽の子の育成」を研究主題とし、表現力を高める国語指導の研究に取り組みされました。

大谷場東小学校の研究の特色は、一人ひとりの児童が思いをもち表現できるよう、子どもの意欲を高める学習課題や学習計画の設定と、学年の系統性に配慮した伝え合う活動を工夫した点です。また、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る言語環境の整備や、学校図書館を有効活用した読書活動も推進されました。授業改善に加え、教育活動全体で豊かな表現力を育てようとした、大谷場東小学校の研究は、児童の主体的な学びを促す示唆に富む研究であると考えます。

各学校では、大谷場東小学校の研究成果を自校の実態に即して生かし、国語指導の工夫改善に、一層努めていただきますようお願いいたします。

結びに、宮原仁校長先生をはじめ教職員の皆様、御支援くださいました保護者や地域の皆様に感謝を申し上げます、あいさつといたします。



あいさつ

さいたま市立大谷場東小学校
校長 宮原 仁

本校は、平成25・26年度とさいたま市教育委員会の研究委嘱を受け、「自ら課題を見つけ、主体的に学ぶ太陽の子の育成」を研究主題として、研究に取り組んでまいりました。

本校の実態として、国語の授業に意欲的に参加し読書を好む児童が多い反面、自分の考えを伝えることや大勢の前で発表することを苦手と感じている児童も少なくありません。

そこで、基礎・基本の定着を図り、表現力を高めるには、一人ひとりが自分の考えを持ち、自分の言葉や文章で相手に伝えることが大切であると考え、思いや考えをお互いに認め合い、楽しく主体的に学び合える子の育成を目指しました。その中で、言語活動の整備、魅力的なゴールの提示、モデル学習の推進、各教科に共通する伝え合い活動のルール、並行読書などをキーワードとして研究に取り組んでまいりました。

公開授業を通して、さらに研鑽を深めていく所存ですので、皆様の御指導、御助言をよろしく願いいたします。

これまで、本校の研究に対しまして、温かくきめ細かいご指導とご支援をいただきましたさいたま市教育委員会の指導主事の先生方に心より御礼申し上げます、あいさつといたします。